

奈留小中学校の特別の教育課程

五島市奈留地区では、近年、水産業の不振に伴う人口流出や少子化が進行し、児童生徒数も減少している。このような厳しい環境の中で、教育水準の維持・向上を図るために、「学力の向上」と「社会力の育成」を2本柱として小中高一貫教育を平成20年度から実施している。

英語教育については、系統的な指導を行っている。（以下参照）

奈留実践に関しては、小中高の12年間を見通したカリキュラムの編成による系統的な指導を行うことで、故郷を愛し誇りをもてる児童生徒及び心豊かでたくましく社会力を身に付けた児童生徒の育成を図ることができると考える。

※【奈留実践】：「特別活動」「総合的な学習の時間の統合再編したもの」

奈留小中学校の英語教育の流れ



児童生徒の英語学習や国際理解に対する興味・関心の高まりやコミュニケーション能力の育成、基礎的・発展的学力の向上を目指す。

奈留小学校 英語教育の成果と課題

【成果】

- ・ 中学校英語教員や高校ALTの乗り入れ授業を通して、専門性の高い英語教育を実施することができている。
- ・ 毎週木曜日のEnglishDayには、1日を通して英語でコミュニケーションを取る活動をしている。そのため、英語を話すことへの抵抗感は低くなっている。



<地域の声>

- ・ 英語を使って挨拶をしたり、話したり、外国の方との距離が近い気がします。

【課題】

- ・ 発表の機会を増やし、表現力を向上させることが課題である。
- ・ 継続的なフォニックスの練習を通して、英語らしい発音を習得させることを目指している。